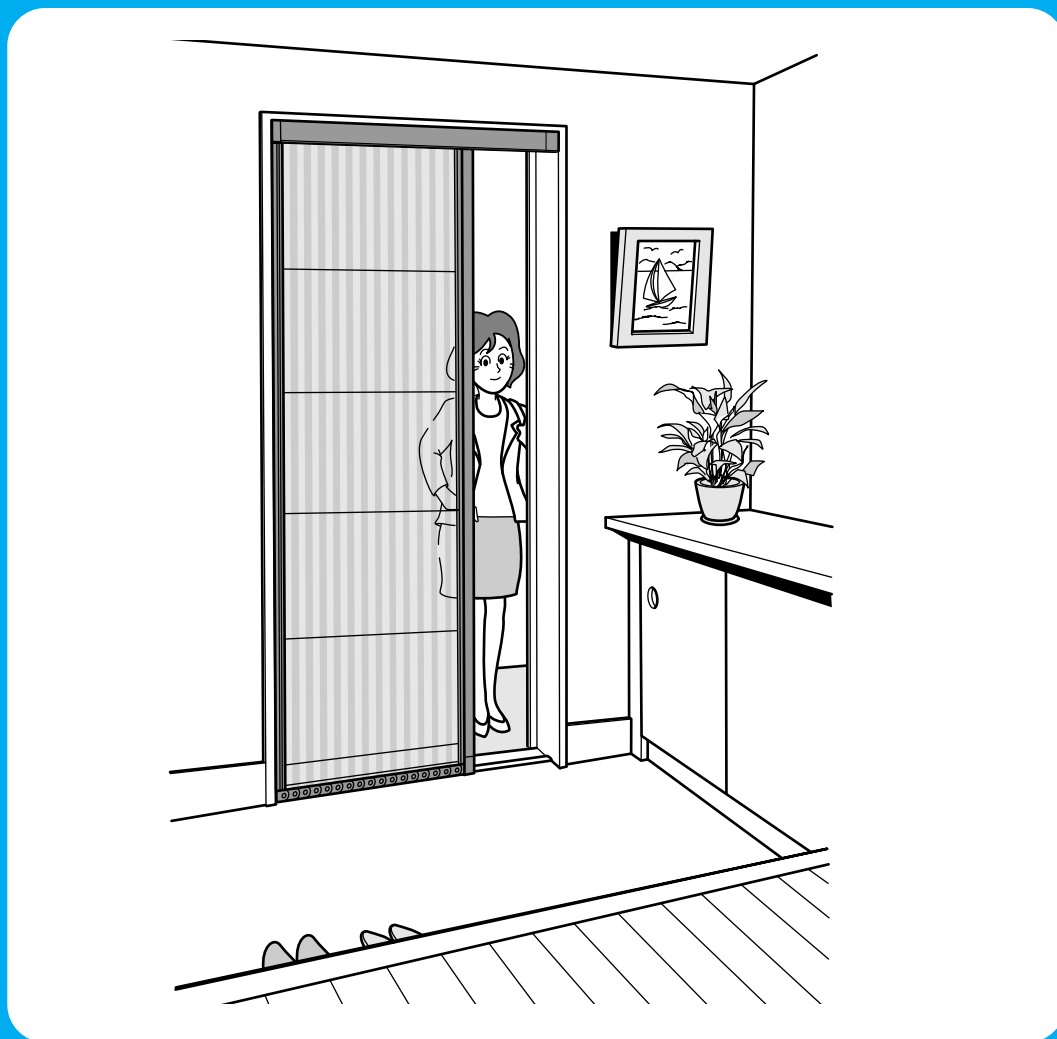


引戸用網戸 収納タイプ

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくためのお願い事項、お手入れの方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目次

■ 重要なお知らせ	1
■ 警告用語の種類と意味	1
■ 特に注意していただきたいこと	2・3
■ 商品の特長	4
■ こんなときには	5～9
■ お手入れ方法	10
■ 商品保証について	11

重要なお知らせ

ご使用の前に

●安全のために必ずお守りください。

「引戸用網戸 収納タイプ」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。もし、この取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、トステム株式会社およびその販売会社に責任はないものとさせていただきます。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、「引戸用網戸 収納タイプ」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.この取扱い説明書についての質問又はより詳しい情報が必要な場合は、下記の窓口までご連絡ください。

問合せ事項	連絡先窓口
商品全般	お買い求めの工務店・販売店、又はトステム(株)営業所

警告用語の種類と意味

●この「取扱い説明書」では、危険度の高さ(又は事故の大きさ)にしたがって、次の2段階に分類しています。

以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容(指示)にしたがってください。

警告用語	意味
▲ 注意	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
お願い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

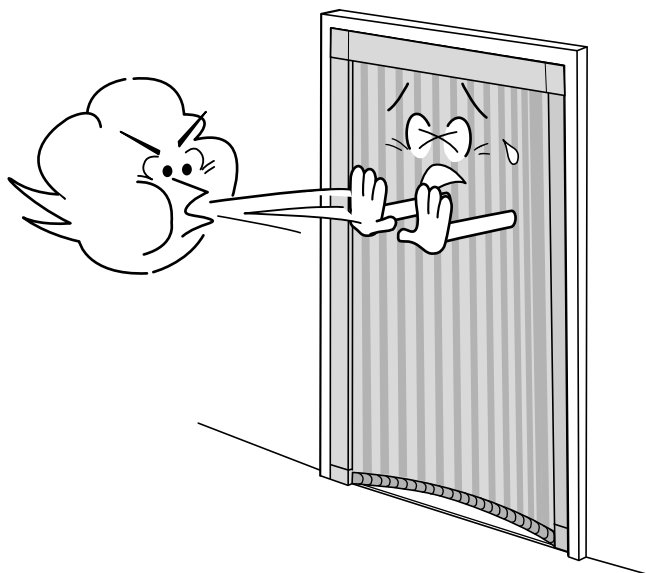
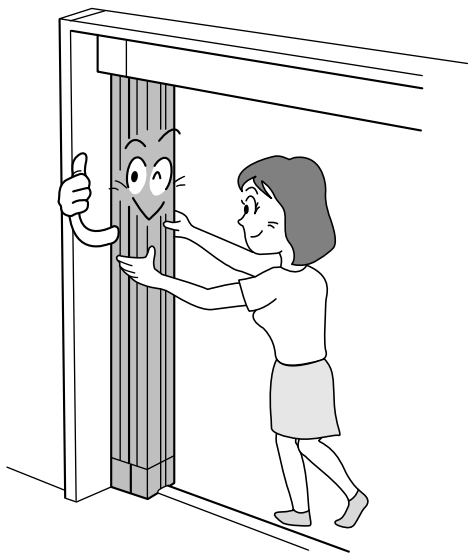
特に注意していただきたいこと

(安全のため、必ずお守りください)

⚠ 注意

● 網戸脱落のおそれがありますので、下記の事項をお守りください。

- ・ 網戸本体を取付けた後、網戸の収納枠を引いて、アンカープレートから外れないことを確認してください。
- ・ 強風時には、使用しないでください。

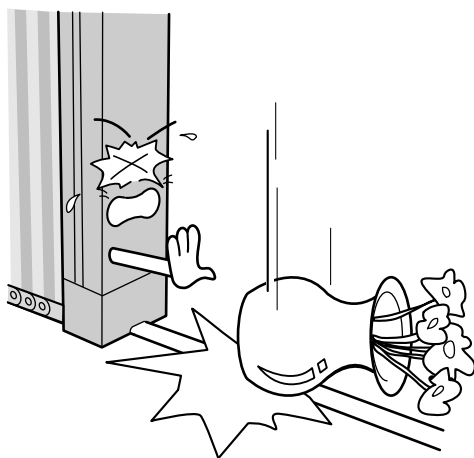


お願い

使用上のお願い

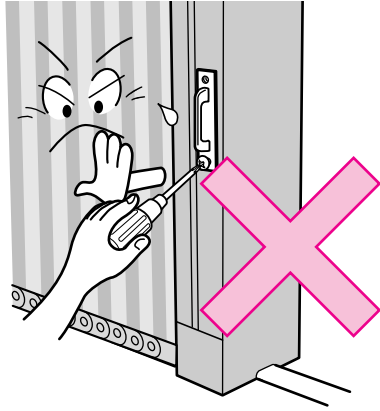
※ レールには衝撃を与えたり硬い物を当てないでください。変形・破損の原因になります。

※ スライドバーを持上げながら開閉しないでください。網戸がレールから外れてしまうおそれがあります。

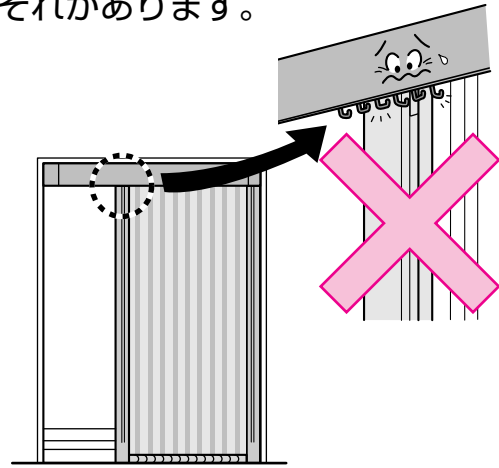


お願い

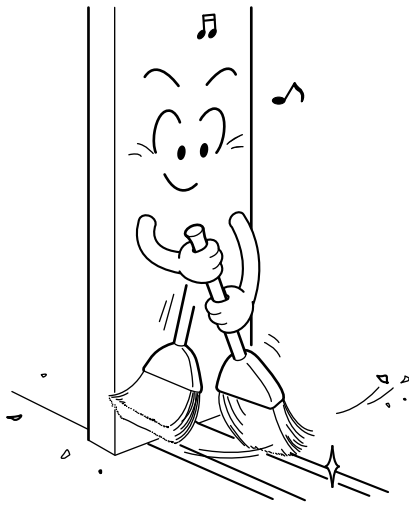
※スライドバーに把手や錠をねじ止めしないでください。ねじがキャタピラに当たって動かなくなるおそれがあります。



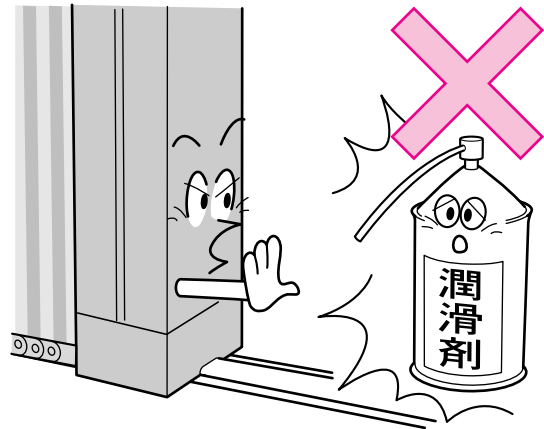
※上枠中央付近でスライドバーを止めたまま長時間放置しないでください。上枠内の部品が変形して操作不良になるおそれがあります。



※レールの周りの小石・砂・ホコリなどは取除いてください。部品の磨耗・損傷を起こすおそれがあります。



※油などの潤滑剤は使用しないでください。ホコリなどが付着し、操作不良になるおそれがあります。



その他

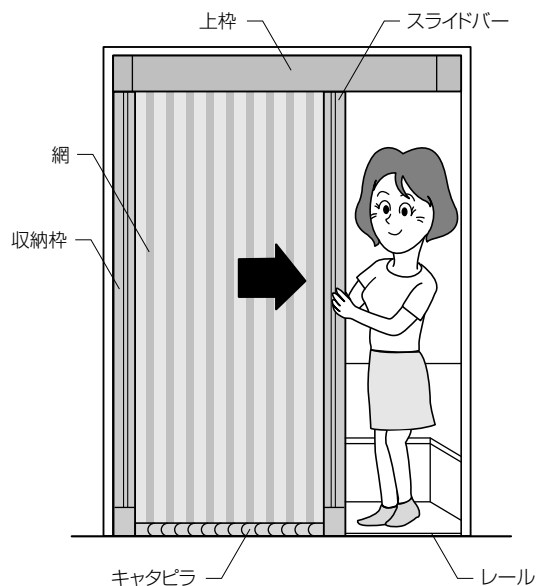
- 網戸開閉時、部品の作動によりガラガラと音が出ますが故障ではありません。
- 万一、網が破損して使用に支障をきたす場合、構造上網の張替えはできません。網戸本体ごとの交換が必要になります。

商品の特長

※「引戸用網戸 収納タイプ」はこんなに便利な網戸です。

商品の特長

●使いたいときだけ網戸を引出す



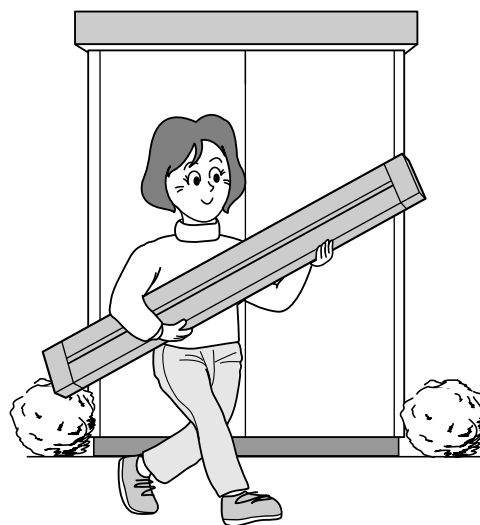
●収納式だからとってもスッキリ



●取外せるからお掃除ラクラク

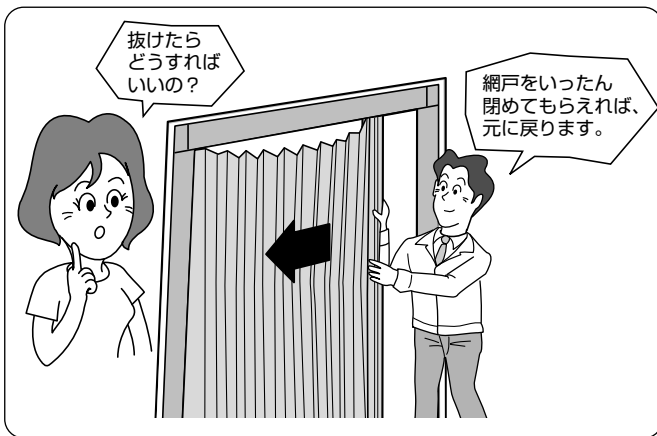
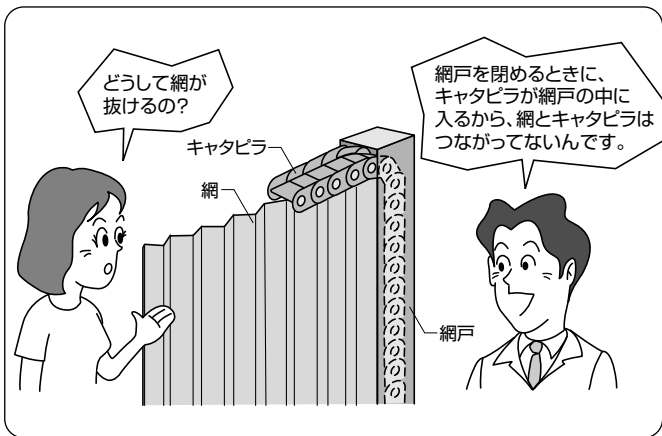
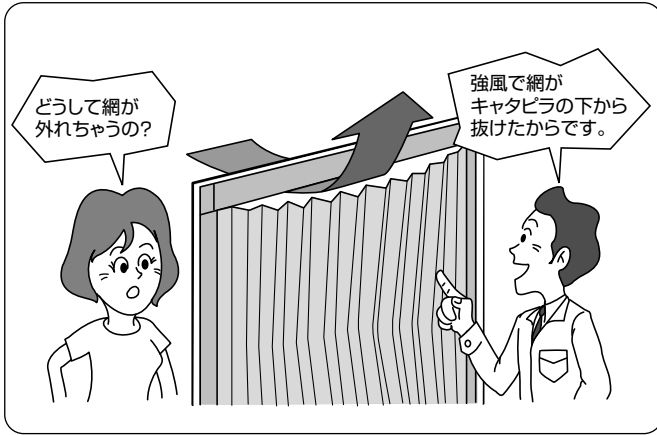


●冬になったらしまえます

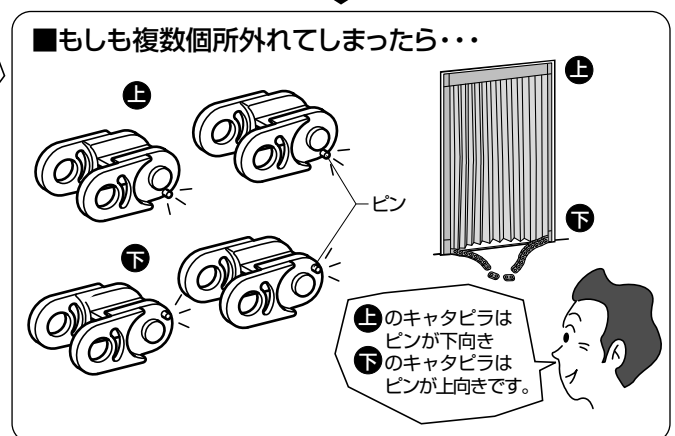
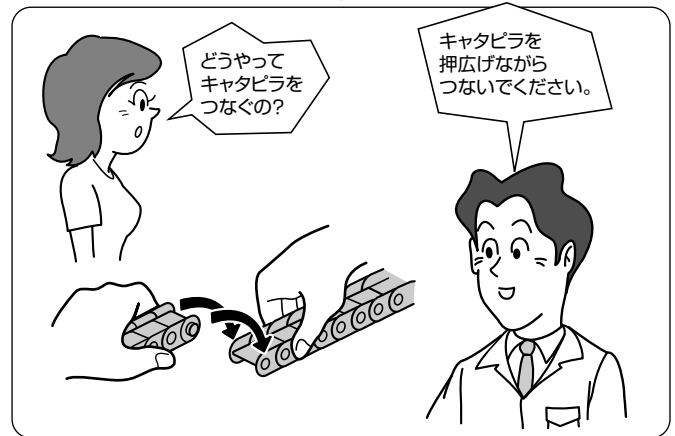


こんなときには

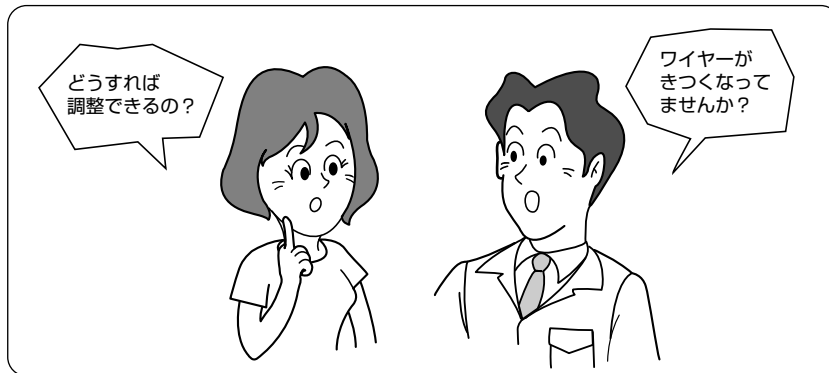
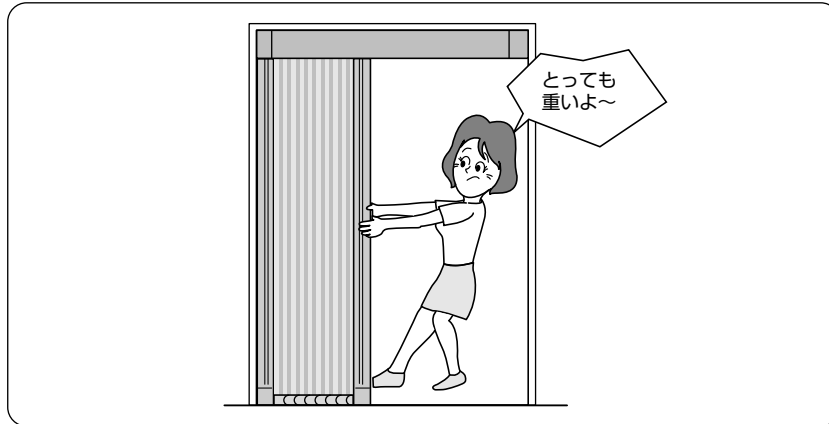
網が外れたとき



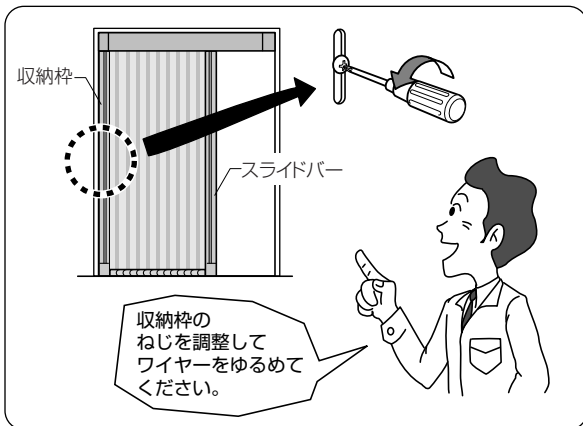
キャタピラが外れたとき



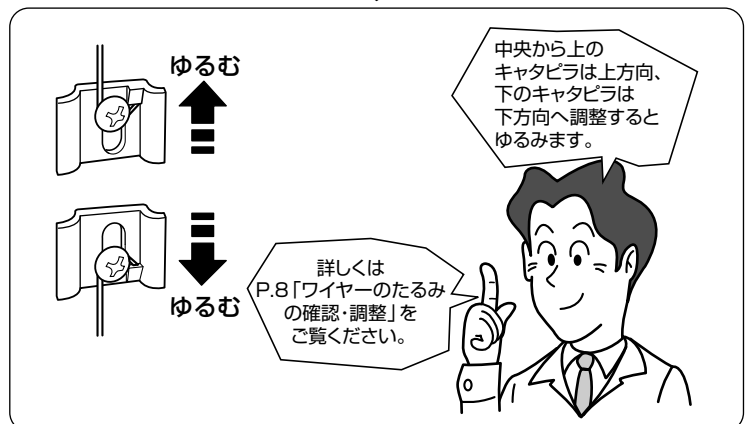
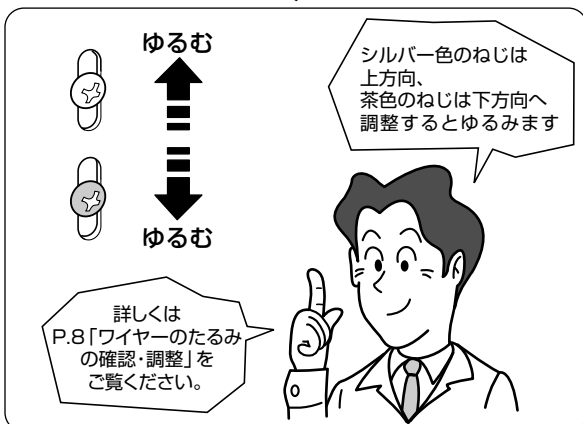
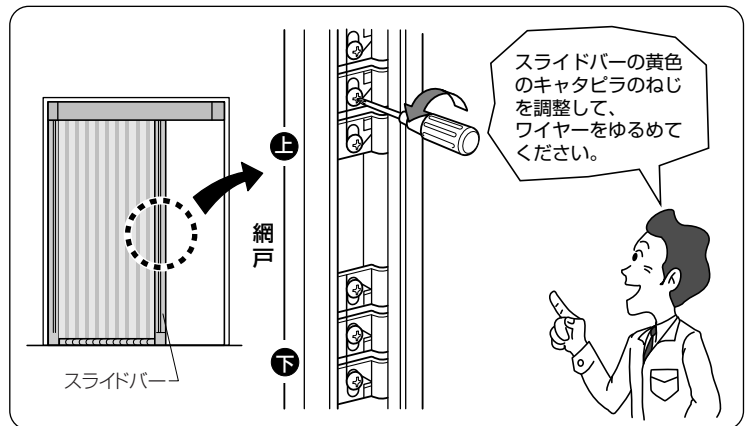
ケース1



■収納側にねじがある場合…

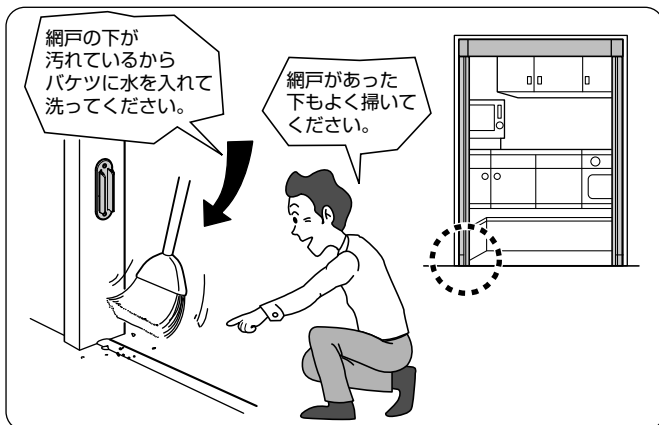


■収納側にねじがない場合…

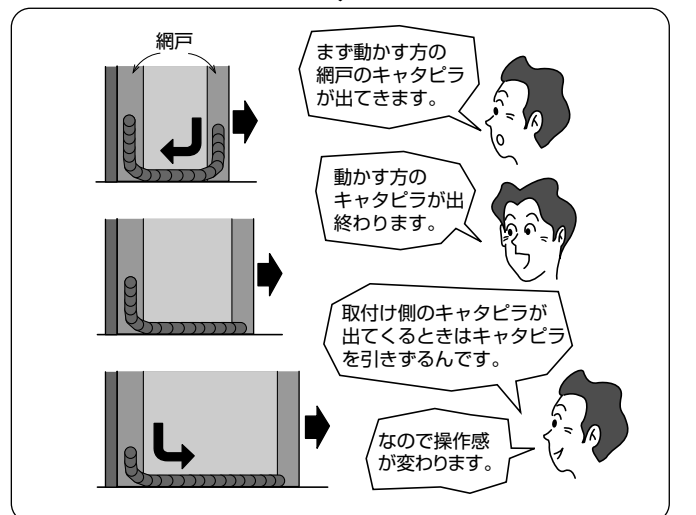
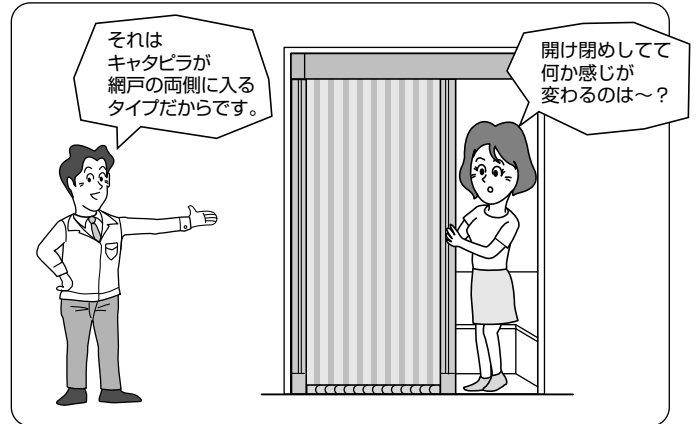


開け閉めがしにくいとき

ケース2



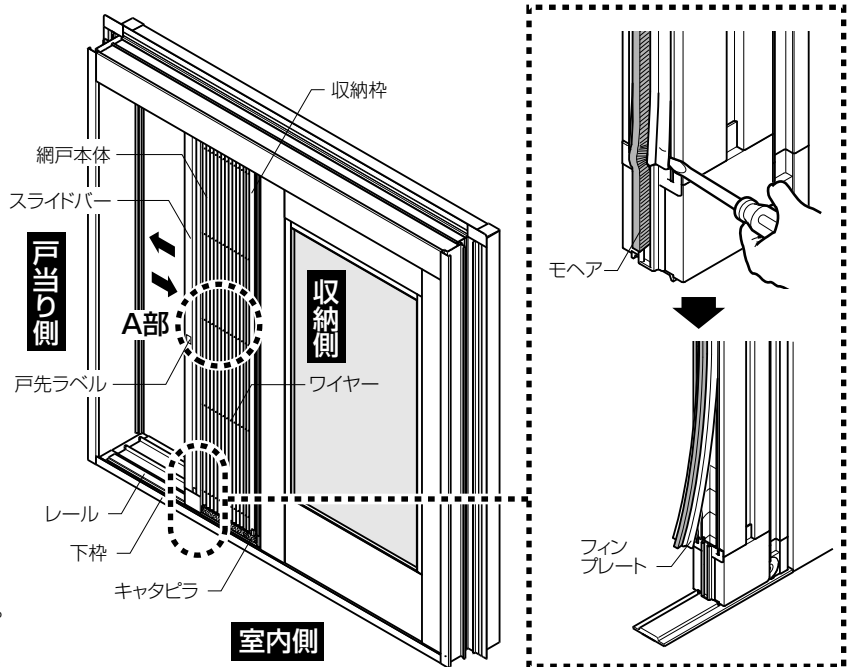
ケース3



建付けが悪くなった場合

【スライドバーが斜めになり、すき間が発生した場合】

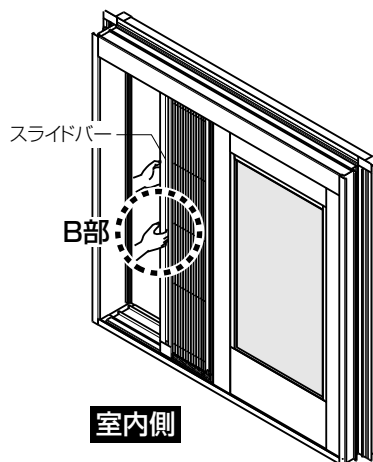
- ①スライドバーの建付け調整ねじは、スライドバーの内側にあります。スライドバーに付いているフィンプレートを外してから調整します。
- ②スライドバー戸先面に付いているフィンプレート下部のモヘア溝の中に、マイナスドライバーの先端を斜めから差し込み、持ち上げるとフィンプレートがスライドバーから外れます。外れた部分を持って下から引きはがすようにして上まで全部外します。
- ③白キャタピラの調整ねじをゆるめます。
※赤キャタピラは調整しないでください。故障の原因となります。
※黄キャタピラは、ワイヤーの張り具合調整部品です。(黄キャタピラは機種により、ない場合もあります。)
- ④スライドバーの傾きを調整します。
- ⑤白キャタピラの調整ねじを締付け固定します。



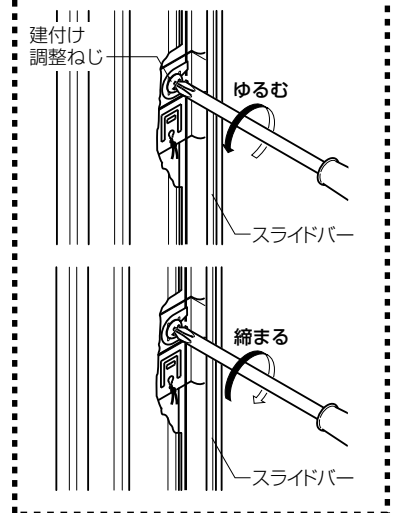
お願い

※ねじは必ず手で締めてください。強く締めすぎたり、電気ドライバーを使用しますとねじが破損する場合があります。

※調整後は、次項の「**■ワイヤーのたるみの確認・調整**」を実施してください。



■B部詳細図



操作性が悪くなった場合

■操作性が悪くなった場合

〈スライドバーが収納側に戻る〉

- スライドバーの中にある黄キャタピラ部品でワイヤーの張りが強くなるように調整します。上にある黄キャタピラのねじをゆるめて下へ移動させて固定し、下にある黄キャタピラのねじをゆるめて上へ移動させて固定します。
ワイヤーの張り具合は右記の【ワイヤーのたるみの確認・調整】で点検してください。
- ※ワイヤーを強く張ると開閉力は重たくなります。

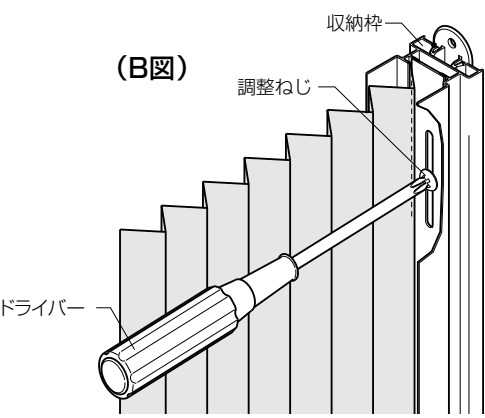
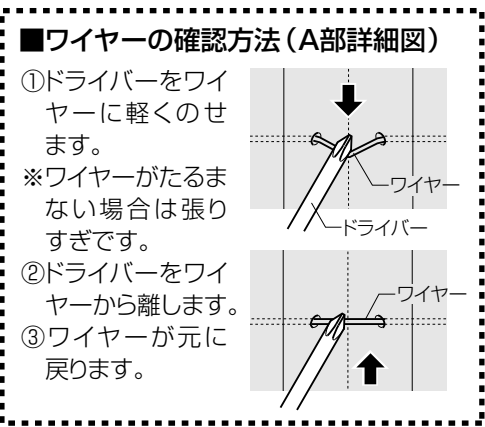
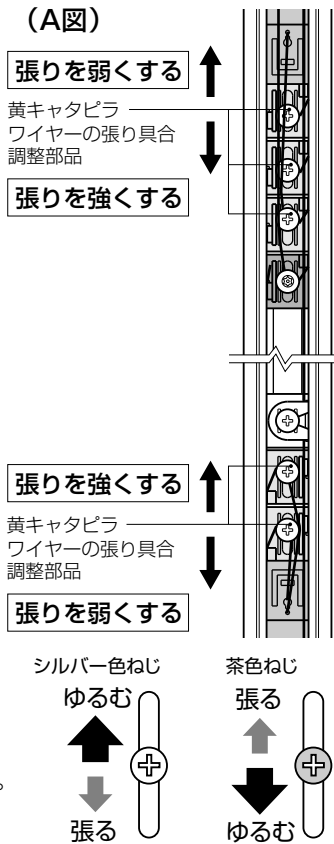
〈開閉が重い〉

- スライドバーの中にある黄キャタピラ部品でワイヤーの張りを弱く(ゆるく)なるように調整します。上にある黄キャタピラのねじをゆるめて上へ移動させて固定し、下にある黄キャタピラのねじをゆるめて下へ移動させて固定します。
ワイヤーの張り具合は右記の【ワイヤーのたるみの確認・調整】で点検してください。

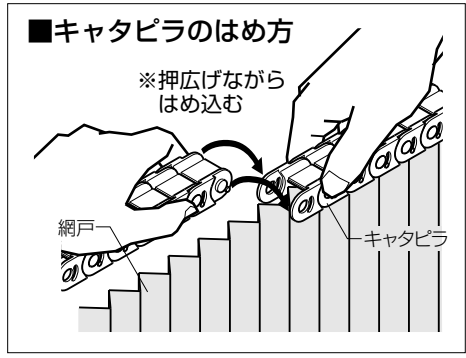
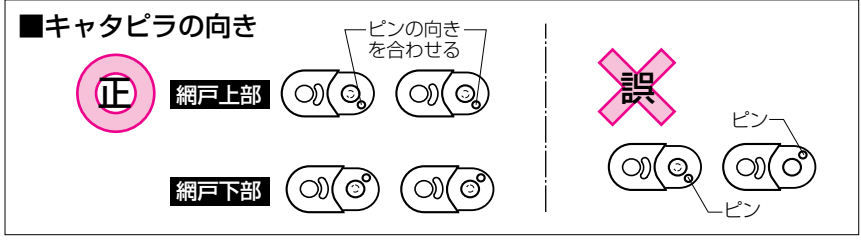
●以下の手順にしたがい点検を行ってください。(A図)

【ワイヤーのたるみの確認・調整】

- ①スライドバーをいったん戸当り側に動かしてから、4cmぐらい収納枠側に戻します。
- ②ワイヤーにボールペンやドライバーの先端を軽くのせ、たるみを確認します。
すべてのワイヤーについて右図（A部詳細図）のように確認し、すべてのワイヤーが同じ張り具合になるまで調整を行います。
※ワイヤーを張りすぎると作動不良になり上下のキャタピラが外れる場合があります。外れた場合は、はめ直してください。（詳しくはP.5「キャタピラが外れたとき」をご覧ください。）
- ③調整は黄キャタピラの調整ねじを上下に動かして行います。
- ④調整は機種により調整箇所が異なります。
※収納枠側に調整ねじがある場合は、調整ねじを上下に動かします。シルバー色のねじは上方向、茶色のねじは下方向へ調整するとゆるみます。（B図）
※収納枠側に調整ねじがない場合は、スライドバー内側の黄キャタピラを上下に動かします。（A図）

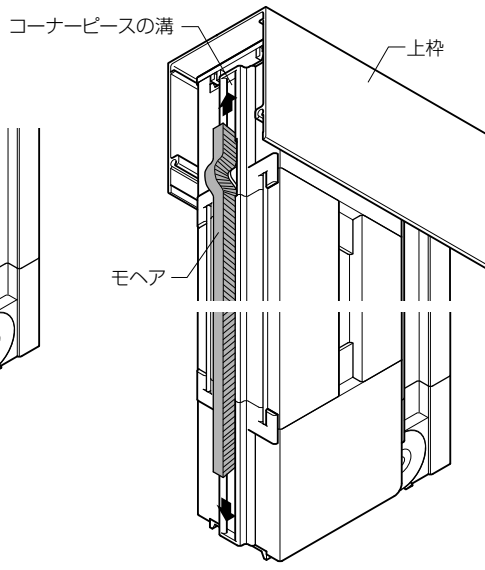
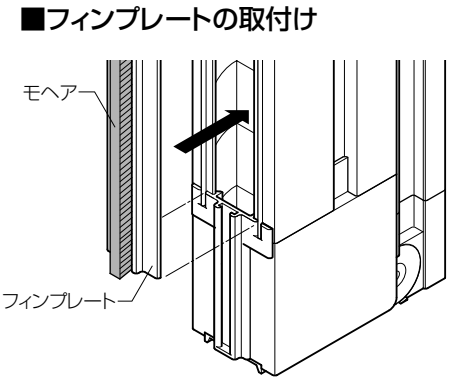


お願い
※ワイヤーは1本ずつ調整してください。
※すべてのワイヤーが同じ張り具合になるように調整してください。



■すべての確認が完了したらフィンプレートを取付けてください。

- ①フィンプレートとモヘアの先端を合わせ、スライドバー下部の溝に合わせて、押付け取付けます。
- ②モヘアをスライドさせコーナーピースの溝に差込みます。
- ③下から順にフィンプレートをスライドバーに押付け取付けます。
- ④上部にあまったモヘアは曲げて、コーナーピースの溝に差込みます。



キャタピラとレールの点検

●キャタピラとレールに変形・破損がないことを確認してください。
変形・破損およびレールの破損があった場合は、お買い求めの工務店・販売店、又は最寄りのトステム(株)営業所にご相談ください。

お手入れ方法

網戸のお手入れ方法

お願い

※レールの上やレールの周りに小石・砂・ホコリなどがたまりますと部品の摩擦や損傷を引起こし、網戸の開閉に支障をきたすおそれがあります。こまめに清掃するようお願いいたします。

1

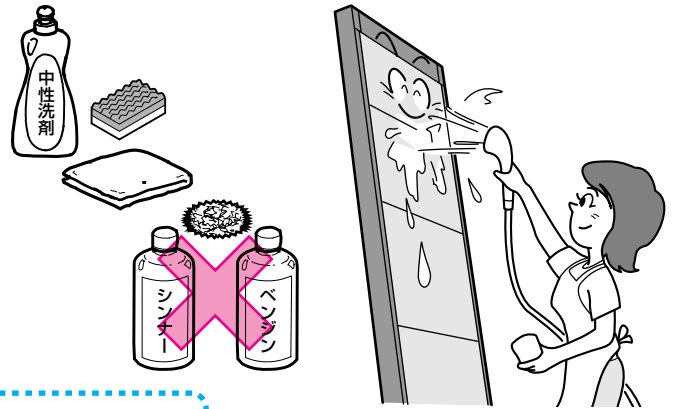
本製品は網戸本体を取外して、丸洗いでできます。

■水洗いする場合は…

- ・ スポンジ、毛先の柔らかいブラシなどでワイヤーを引っ掛けないように洗ってください。
- ・ 網を傷めるおそれがあるたわしなどの器具は使用しないでください。

■汚れがひどい場合は…

- ・ うすめた中性洗剤で汚れを落とした後、洗剤が残らないように水洗いします。
- ※シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は絶対使用しないでください。



お願い

※水洗い後は、網戸本体を十分に乾燥させてください。濡れたまま使用すると再びホコリなどが付着しやすくなり、開閉が重くなります。

※取付け時濡れていると開閉が重くなります。

2

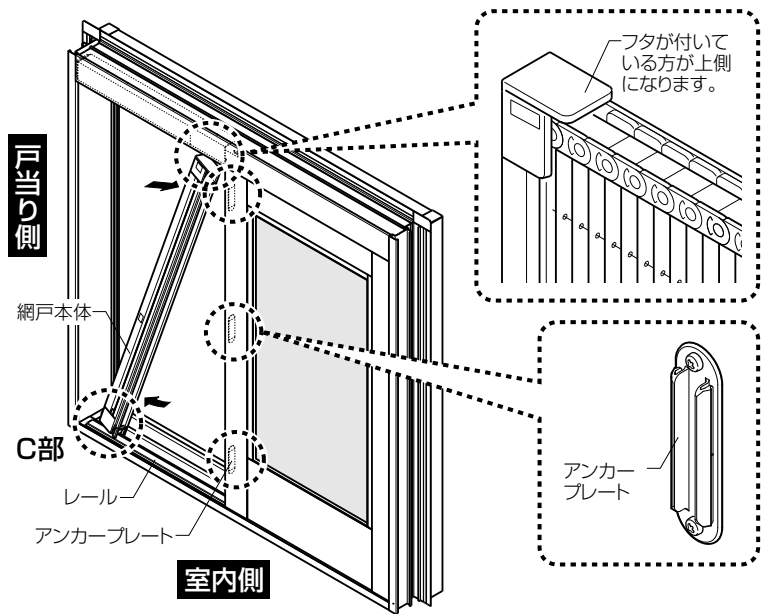
網戸本体の取外しと取付け

■取外し

- ① 網戸本体の収納枠に両手をかけ、戸当り側方向に引っ張るとアンカープレートから収納枠が外れます。このとき、下部から順に外すと簡単です。
- ※ 浮かせるように持ち上げ、左右どちらかの方向へひねると、容易に取外すことができます。
- ② 網戸本体を斜めにして上枠から取出します。

■取付け

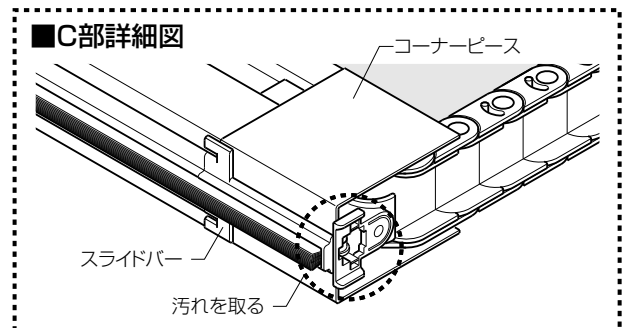
- ・ 取外しと同じように網戸本体を斜めにして上枠とレールの間に入れ、本体をレールに接触させながら収納枠をアンカープレートに「パチッ」と音がするまで押付けると、溝とアンカープレートが接合し固定されます。



▲ 注意

- 網戸本体を取付けた後、網戸の収納枠を引いて、アンカープレートから外れないことを確認してください。

■C部詳細図



3

異音発生時のお願い

- 網戸の開閉の際にスライドバー下部より異音（キーキー音）が発生する場合があります。その場合は、スライドバー下部のコーナーピース（上図）が汚れていると思われるので、網戸本体を取外し、ブラシなどで汚れを取除いてください。

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

保証期間中、商品に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取扱いの施工店、工務店、販売店又は当社商品相談窓口にご相談ください。

■保証対象商品…………… サッシ・ドア商品

■保証期間…………… 施工者よりの引渡し日（注1・注2）から2年間

注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2）分譲住宅（建売住宅）の場合は、建築主さまへの引渡し日とします。

■保証内容…………… 取扱い説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。

■免責事項…………… 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

- ① 当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合
（例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食など）
- ② 表示された商品の性能をこえた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ③ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ④ 商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など。）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）又はこれらに伴うサビ、カビなどその他類似の不具合
- ⑤ 商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
（例えば、塩害による腐食、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどが付着しておきる腐食、異常な高温・低湿・多湿による不具合など）
- ⑥ 天災その他の不可抗力
（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能をこえる事態が発生した場合の不具合
- ⑦ 施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑧ 犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
- ⑨ 引渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑩ お客さま自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合
- ⑪ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑫ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

※本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取扱いの施工店、工務店、販売店又は、当社商品相談窓口にお問合わせください。

修理のご相談について

●商品に不具合が生じて修理が必要な場合、商品の組立て・調整・取付けなどに起因する場合がありますので、不具合状態をご確認の上、施工された（取付けされた）業者さまにご相談ください。

■「有償扱い」のご注意

●メーカー修理を依頼される場合、「有償扱い」になることもあります。お施主さまがお持ちの工具で簡単に修理できるケース、又は専門工事を伴うケースがありますので、事前に施工（取付け）業者さまにご相談ください。

MAK-843A
FRN9
2006年5月8日発行



トステム株式会社

本社 〒136-8535東京都江東区大島 2-1-1

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

ご用命は
